

## 2021年度卒業時アンケート(報告)

2021年度卒業時アンケート	学位記授与式当日(2022年3月22日)に実施・回収した。 設問内容は、総合満足度、成長実感、学部 DP 達成度、満足度詳細、学 科 DP 達成度など。
----------------	--

いずれも「紙」で実施(設問用紙とマークシートを配付し、マークシートのみを回収)。

回収状況		2021年度卒業生		
		卒業者数※	有効回答*	回収率
工学部	都市デザイン	80	77	96%
	建築	135	134	99%
	機械工	113	112	99%
	電気電子システム	84	83	99%
	電子情報通信/電子情報システム	86	85	99%
	応用化	98	97	99%
	環境工	71	71	100%
	生命工	62	62	100%
RD 工学部	ロボット工	79	79	100%
	システムデザイン工	85	85	100%
	空間デザイン	95	95	100%
情報科学部	データサイエンス			
	コンピュータ科/情報知能	84	77	92%
	情報システム	67	65	97%
	情報メディア	94	92	98%
	情報ネットワーク/ネットワークデザイン	85	77	91%
知的財産学部		121	116	96%
計		1,439	1,407	98%

※最終異動年月日「2022年3月22日」の数

\*学生番号が漏れなく正しく記載されているマークシートを「有効回答」として集計

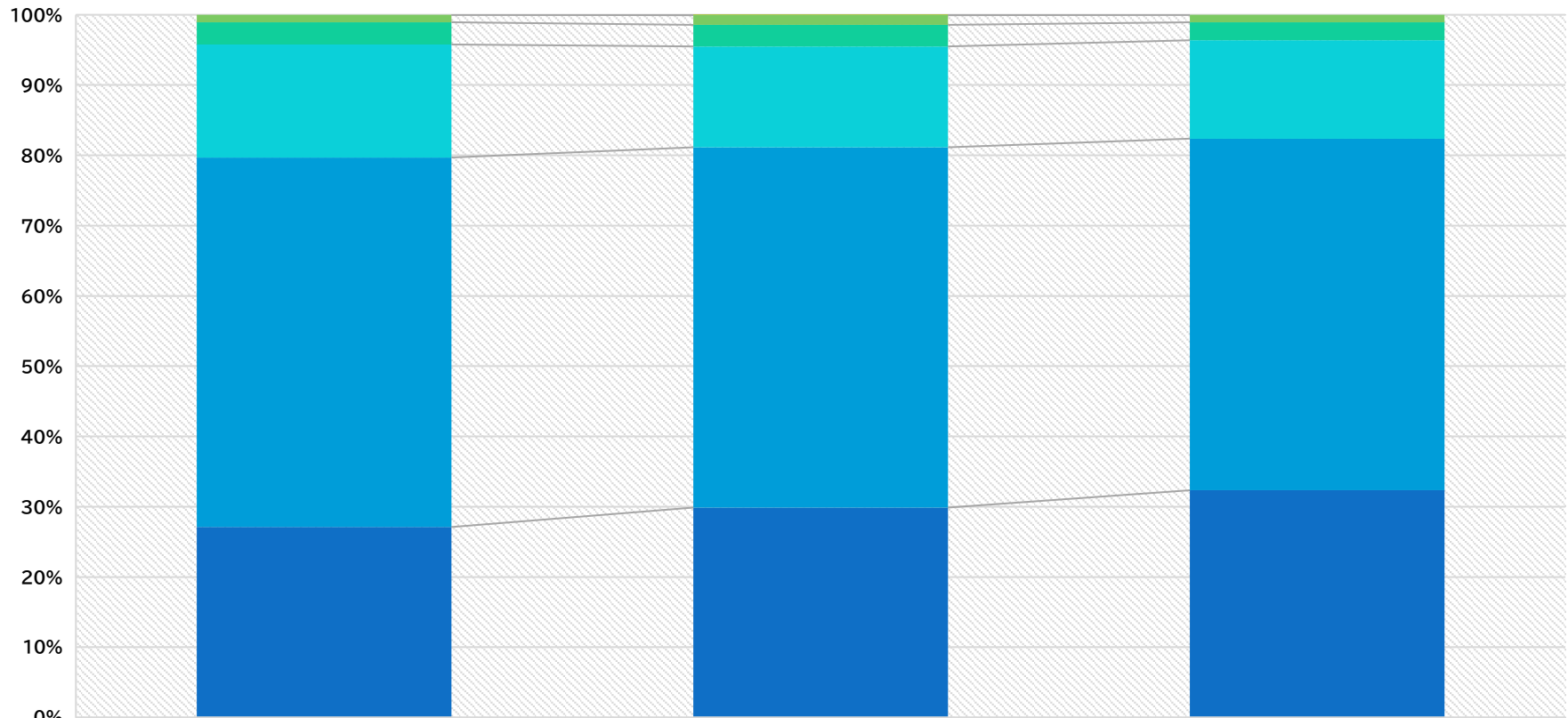
以上

学科1

個数 / 学生番号

8割超が「大変満足・やや満足」と回答

総合満足度《分布》 2019-2021年度



	2019年度卒業時	2020年度卒業時	2021年度卒業時
⑤大変満足	27.1%	29.9%	32.3%
④やや満足	52.6%	51.3%	50.0%
③どちらとも言えない	16.1%	14.4%	14.0%
②やや不満	3.2%	3.1%	2.6%
①不満	1.1%	1.4%	1.1%
④無回答	0.0%	0.1%	0.0%

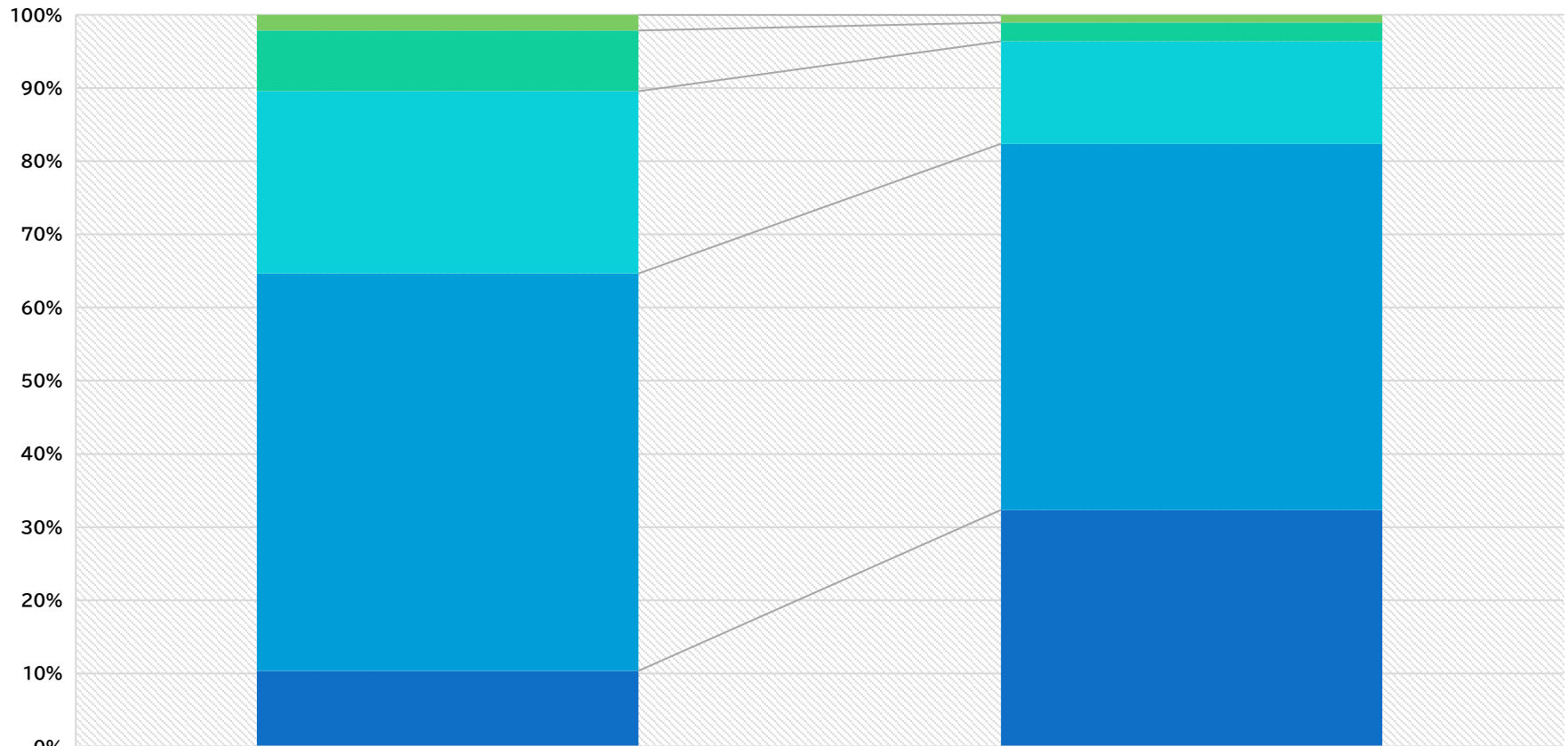
時期1

学科1

個数 / 学生番号

3年時から卒業までの間に「大変満足」が2割増え、「やや不満・不満」が減少。

2021年度卒業生の総合満足度<<3年時(2020年度)→卒業時(2021年度)>>



- ①不満
- ②やや不満
- ③どちらとも言えない
- ④やや満足
- ⑤大変満足

	2020年度3年時	2021年度卒業時
①不満	2.1%	1.1%
②やや不満	8.3%	2.6%
③どちらとも言えない	24.9%	14.0%
④やや満足	54.3%	50.0%
⑤大変満足	10.4%	32.3%

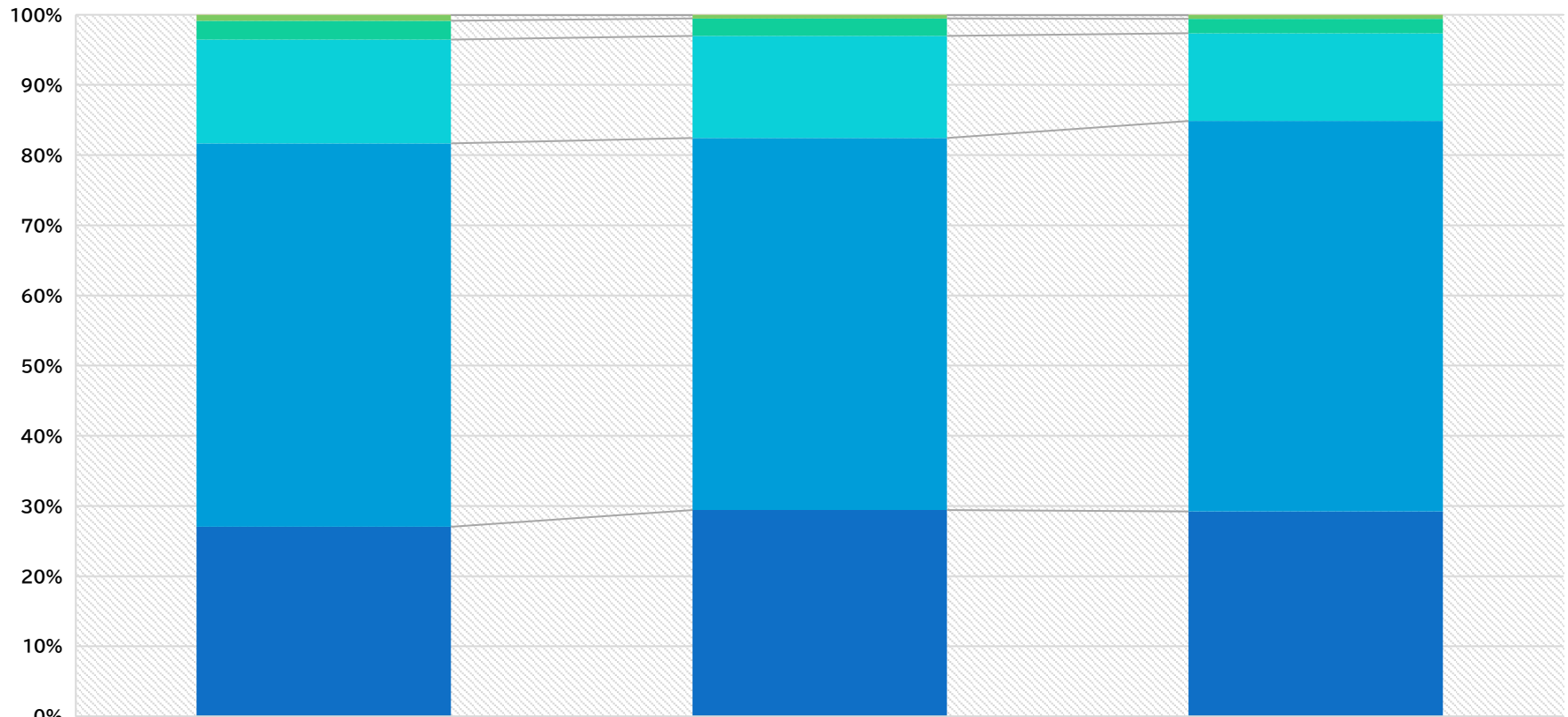
時期1

学科1

個数 / 学生番号

8割超が成長実感が「大変ある」「ある」と回答。

成長実感<<分布>> 2019-2021年度



	2019年度卒業時	2020年度卒業時	2021年度卒業時
①無回答	0.1%	0.1%	0.1%
②ない	0.8%	0.5%	0.5%
③あまりない	2.7%	2.5%	2.1%
④どちらとも言えない	14.8%	14.5%	12.5%
⑤ある	54.6%	53.0%	55.7%
⑥大変ある	27.0%	29.4%	29.2%

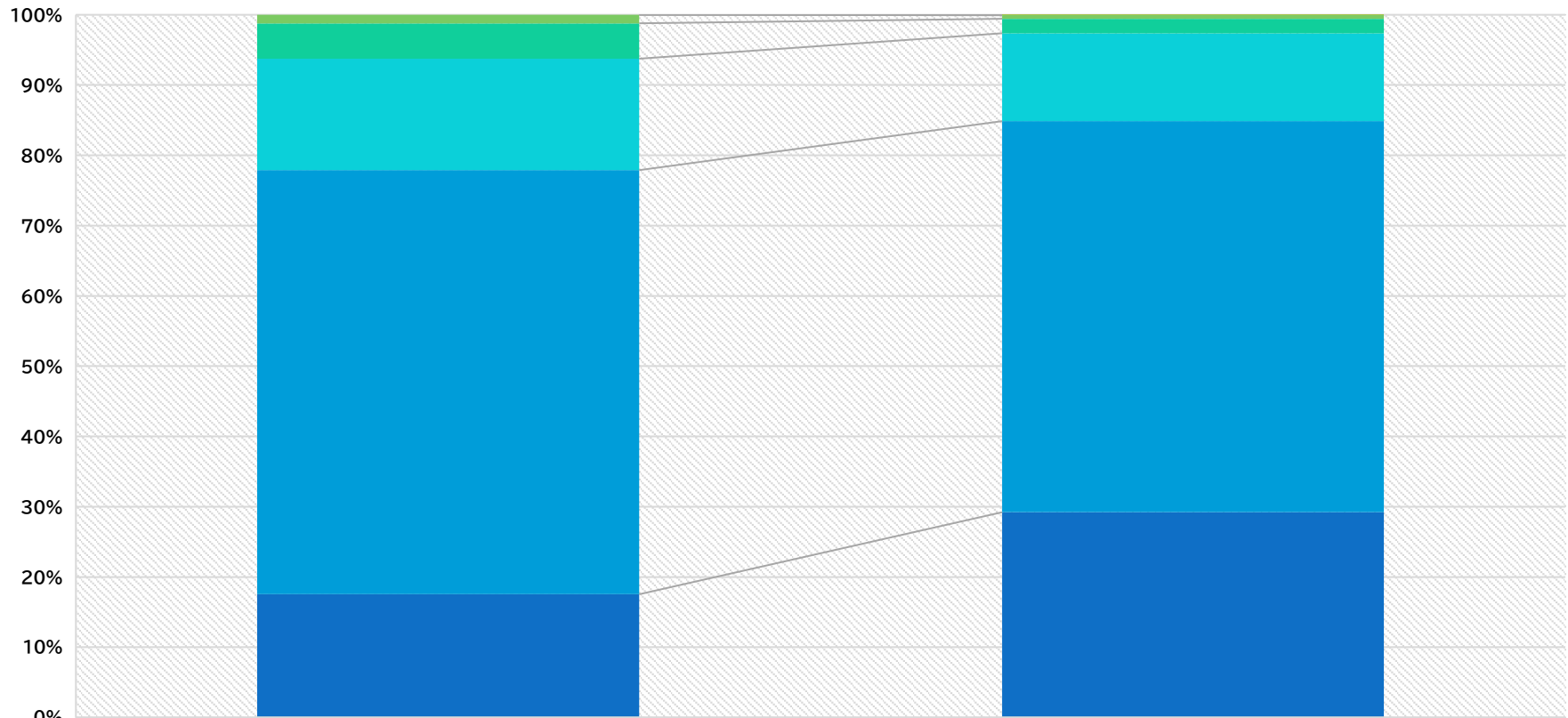
時期1

学科1

個数 / 学生番号

### 2021年度卒業生の成長実感<<3年時(2020年度)→卒業時(2021年度)>>

3年の時点で8割近くが成長実感が「大変ある・ある」と回答しているが、卒業時には「大変ある」が1割以上増加。

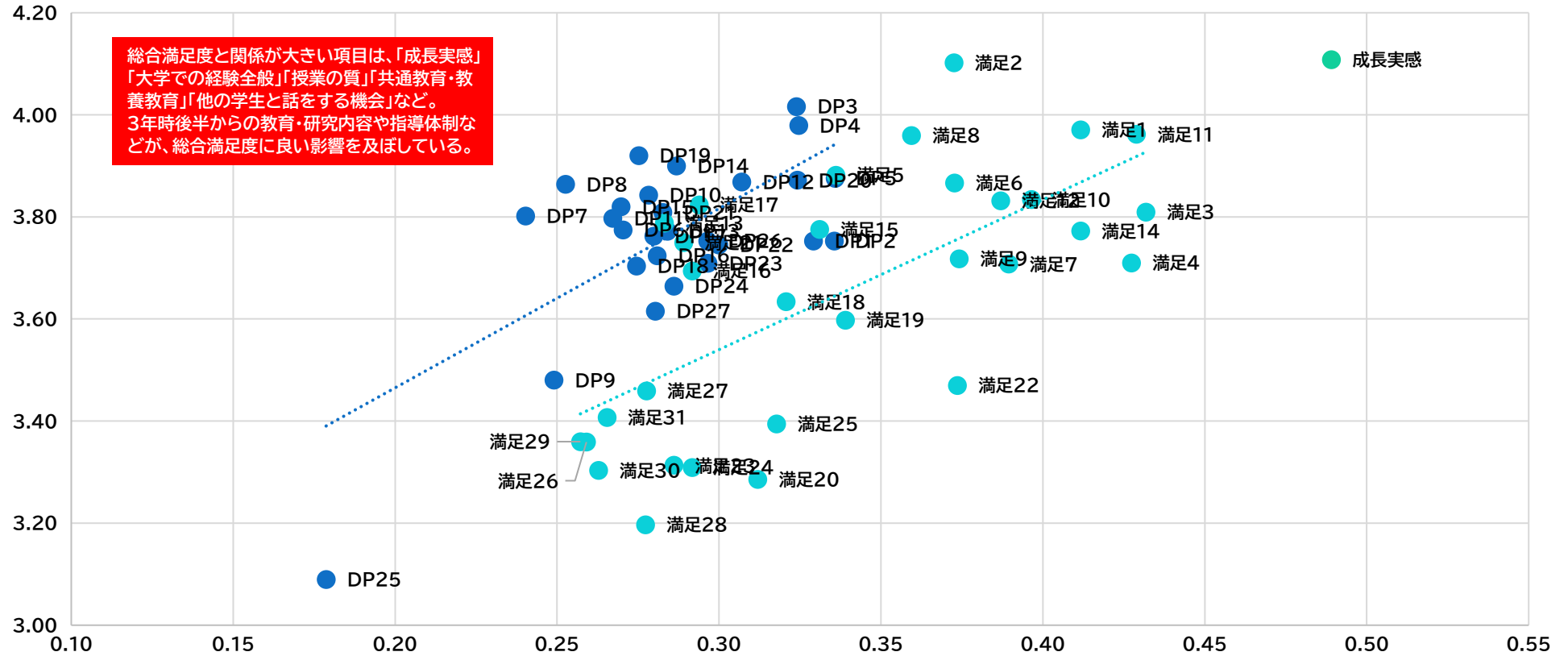


- ①無回答
- ①ない
- ②あまりない
- ③どちらとも言えない
- ④ある
- ⑤大変ある

	2020年度3年時	2021年度卒業時
①無回答	0.0%	0.1%
①ない	1.2%	0.5%
②あまりない	5.0%	2.1%
③どちらとも言えない	15.9%	12.5%
④ある	60.4%	55.7%
⑤大変ある	17.5%	29.2%

時期1

### 総合満足度(平均値4.10)と成長実感、学部DP達成度、各満足度の相関



【DP1】他人の話を興味をもって聞き、共感し、受け入れ、多くの人と有効な人間関係を築くことができる 【DP2】異なる立場や意見の相手でも相手を尊重し、人間関係を築くことができる 【DP3】お互いが信頼し合えるような関係を長く築くことができる 【DP4】他者と状況を共有し、自己や他者の役割を理解しながら、足りないところを補完し、協力して物事を進められる 【DP5】他者の意見・意向に耳を傾けて正確に把握し、建設的・創造的な討議をすることができる 【DP6】自らの意見・意向を的確に表現することができる 【DP7】異なる意見を調整し、交渉・説得をして合意を形成することができる 【DP8】ストレスに対して、自己に合った処理方法を知り、対処することができる 【DP9】緊張感やプレッシャーをパワーに変えることができる 【DP10】他者と自己の違いを認め、自己の強みを認識することができる 【DP11】初めての事や困難な事でも、やればできるという予測や確信をもって挑戦できる 【DP12】自己の意思や判断において自ら進んで行動することができる 【DP13】自分なりのやり方で習慣化し、一度決めたことはやりきることができる 【DP14】様々な情報源を活用し、課題発見に向けて必要な情報を幅広く収集することができる 【DP15】様々な角度から問題を分析し、問題の本質を見抜き、原因を明らかにすることができる 【DP16】ゴールイメージを明確にし目標を立て、その実現に向けたシナリオを描くことができる 【DP17】幅広い視点から計画を評価し、リスクを想定して事前に対策を考えることができる 【DP18】社会的な課題の解決に向けて、自ら行動にとりかかり、実行に移すことができる 【DP19】状況を見ながら、計画や行動を柔軟に変更することができる 【DP20】実行後に問題点を洗い出し、次に向けて改善していくことができる 【DP21】問題解決に向けて、専門知識・技術を活用し、論理的に考えることができる 【DP22】専門分野の基礎知識・技術を体系的に理解している 【DP23】専攻における高度な専門性と隣接する知識を総合して理解している 【DP24】技術者(専門人材)に求められる幅広い教養(人文社会科学や自然科学など)やスキル(情報技術など)を身につけている 【DP25】技術者(専門人材)に求められる英語力を身につけている 【DP26】専門分野について、生涯にわたり、主体的に学び続ける意欲がある 【DP27】地球的な視野に立ち、持続的な社会の維持・発展に向けた技術者(専門人材)としての使命観や倫理観を備えている

【満足1】共通教育あるいは教養教育の授業 【満足2】卒業研究の教育内容 【満足3】授業の全体的な質 【満足4】日常生活と授業内容との関連 【満足5】将来の仕事と授業内容の結びつき 【満足6】教員と話す機会 【満足7】学習支援や個別の学習指導 【満足8】他の学生と話す機会 【満足9】大学のなかでの学生同士の一体感 【満足10】多様な考え方を認め合う雰囲気 【満足11】大学での経験全般について 【満足12】1つの授業を履修する学生数 【満足13】図書館の設備(蔵書やレファレンスサービス) 【満足14】実験室の設備や器具 【満足15】コンピュータの施設や設備 【満足16】コンピュータの訓練や援助 【満足17】インターネットの使いやすさ(PCやWi-Fiなどの環境が整っている) 【満足18】奨学金など学費援助の制度 【満足19】健康保健サービス(心身の健康に関わる問題についての診療や相談) 【満足20】レクリエーション施設(スポーツ施設、ジムの設備など) 【満足21】キャリアカウンセリング(就職や進学に関する相談) 【満足22】キャンパスが快適 【満足23】コンビニ・売店等が充実している 【満足24】学生食堂が充実している 【満足25】周辺環境がよい 【満足26】便利に通学できる 【満足27】クラブ・サークル活動、プロジェクト活動が楽しめる 【満足28】学園祭が楽しめる 【満足29】海外研修・国際交流プログラム 【満足30】地域貢献プログラム 【満足31】産業界(企業や市町村など)との連携プログラム